

科目	書道Ⅱ	単位数	2	学年	2	学級	2年次全クラス 選択者	学科	普通科 国際教養科
----	-----	-----	---	----	---	----	----------------	----	--------------

学習の到達目標	生涯にわたり書を愛好する心を養い、感性豊かに書の実しさを追及する心を育てます。
使用教科書 副教材等	東京書籍 書Ⅱ

学期	月	学習項目	学習内容の説明
前	4	漢字の書 1、楷書の臨書と鑑賞 始平公造像記	古典の表現の多様性を知る。 1年次に学習した楷書の古典より、独特で特徴的な古典を学習します。 半紙に臨書することによって、古典の特徴を学びます。
	5	2、隸書の臨書と鑑賞 曹全碑	隸書の成立や特徴、基本用筆(横画、縦画、波磔、転折)を学びます。 半紙に臨書することによって、古典の特徴を学びます。
	6	3、草書の臨書と鑑賞 十七帖	草書の変遷を理解し、草書の基本的な結構、用筆法、運筆法を学びます。
	7	競書大会出品作品制作	楷書、草書、隸書のなかから一体を選んで半紙に臨書し作品として仕上げ、 競書大会に出品します。
	9	刻字 刻字について	表札の制作
後	10	小楷 「写経」	小筆の執筆法を学び、実用的な書に生かしていく。
	11	「祝儀袋」	
	12	書き初め	千葉県小、中、高校書き初め展出品作品制作 楷書、行書、隸書のなかから一体を選んで作品として仕上げ、競書大会に 出品します。  1年次に学習した仮名の応用です。 「散らし書き」という日本独自の表現形式について学びます。
	1	仮名の書 「三色紙」	
	2	升色紙 継色紙 寸松庵色紙	
3	創作		
評価の 観点及 び評価 の方法		書への関心・意 欲・態度	書道に興味を持ち、集中して授業に取り組んでいるか。 書を理解し、その芸術性を味わおうとしているか。
		書表現の構想と 工夫	書作品の美しさや芸術性を感じ取り、表現方法を身につけようとしているか。
		創造的な書表現 の技能	さまざまな古典を吸収し、独自の創造性を発揮出来ているか。
		鑑賞の能力	書作品を、芸術的思考・視点で捉え鑑賞しているか。
		評 価 方 法	テストはありません。その單元ごとの目標を考慮しながら採点します。 授業時に制作した作品の出来、用具の準備、授業態度などで評価します。
担当教諭から		毎時間の作品提出がテストのようなものなので、作品は必ず提出しましょう。 一生懸命に取り組む態度と丁寧さが重要です。積極的に添削をうけましょう。 何より練習が大切です。練習すれば必ず上達します。	